

われらの道



令和6年6月24日発行

文責 附属中 加藤克人

中間テスト

5月31日に前期中間テストを行いました。1年生にとっては初めての定期テスト。定期テストの目的は、授業で学んだことがどれだけ身に付いたかを確認することです。今後、同じようなミスを繰り返さないようにすることが大切になります。自分自身が何を理解しているのか・いないのか、どう考えたと正解になるのかをしっかりと振り返り、これからの学習に生かしてほしいと思います。

また、定期テストは教師にとっても自分自身の授業を振り返る機会となります。指導したことがしっかりと生徒に定着しているのかを確認し、今後の授業に生かしていきます。

避難訓練・引き渡し訓練

5月29日に地震を想定した避難訓練と合同引き渡し訓練を行いました。どのクラスの生徒も緊張感を持ち、自分がすべきことは何なのかを考え行動していました。避難訓練後の集会にもしっかりとした態度で参加することができました。

全国各地で地震が相次いでいます。「南海トラフ地震」を自分の事として捉え、備えておく必要があります。

引き渡し訓練は、学校と家庭、家庭内での大切な確認の時間になったと思います。保護者のみなさまのご協力に感謝いたします。



市総体・選手壮行会

全校生徒が体育館に集まり、甲府市総合体育大会に向けての壮行会が行われました。吹奏楽部の思いのこもった演奏で入場、各部の「決意表明」、卓球部とソフトテニス部主将2人による「選手宣誓」、気合の入った全校応援、選手



と応援する人が一つになった素晴らしい壮行会でした。きっと選手のみなさんは、全校生徒の思いに背中を押されたこと

と思います。

甲府市総合体育大会が6月14日と15日に行われました。3年生にとっては部活動の集大成の大会でした。市内の各会場で熱戦が繰り広げられました。陸上、卓球女子、水泳、柔道、テニス、空手部が優勝しました。おめでとうございます。

どの部も力の限りプレーに応援に取り組んでいました。とてもうれしく感じます。7月25日から始まる山梨県総合体育大会に向け、一日一日の練習を大切に、さらにパワーアップを図ってほしいと思います。

PTA講演会

6月7日に赤レンガ館を会場に、スクールカウンセラーの春日徹男先生を講師に「子どもを支える親をサポートする心の話」と題して講演会が行われました。これまでの豊富な知見の中から、有益なお話をわかりやすくしていただきました。



七十二候

一年間を七十二に分けた七十二候という季節を示す単位があります。一つ一つの季節が5日ほどになり、自然のわずかな移り変わりを知ることができます。

今の季節は、

乃東枯(なつかれくさかる)

冬至の頃に芽を出した「夏枯草」が夏至を迎えて枯れていく頃のこと。色鮮やかな花が開花する時期に枯れゆく花に目を向ければ、季節の巡りを実感できます。

菖蒲華(あやめはなさく)

アヤメの花が咲く頃。紫と緑の組み合わせは雨に濡れると一層鮮やかになり、しっとりと日本の梅雨を彩ってくれます。

アヤメはカキツバタにも似ており、見分けにくいことの例えて「いづれアヤメかカキツバタ」といわれます。